

# 平成25年度 震災等緊急雇用対応事業一覧

## 【県事業】

整理番号	実施部局	分野区分	事業名	事業内容
1	総務部	情報通信	予算編成システム運用及び税外滞納債権管理業務	予算編成システムが平成25年度より本格稼働にともない、多くの運用業務が発生することが見込まれていることから、運用業務補助として、問い合わせ対応、帳票整理、資料作成、軽微な故障原因分析作業などを行う。また、県が保有する税外滞納債権について、債権管理状況の調査や委託案件その他の資料作成等を行う。
2	総務部	治安・防災	高圧ガス検査体制強化事業	コンビナート事業所に対し県が行う保安検査を強化し、さらに近県でもコンビナート事故が相次いだことや南海トラフの巨大地震対策として、保安検査対象施設に立入検査を実施し指導を強化する。
3	総務部	治安・防災	地震・津波緊急対策事業	東日本大震災を受け、南海トラフの巨大地震への対策が急務となっている現在、国から示される最新の知見を受け、地震・津波による被害想定に加え、本県に被害をもたらす可能性のある断層型地震の想定についても、地震被害想定を実施し、本県における地震対策の基礎資料の作成を行い、県防災力強化に繋げる。
4	総務部	その他	第3次おかやま夢づくりプラン改訂支援事業	県の総合計画である「第3次おかやま夢づくりプラン」の平成25年度中の見直しにともない、計画見直しのための調査分析のほか資料・啓発資料の作成等、同プランの改訂業務の支援を行う。
5	県民生活部	産業振興	晴れの国ぐらしJUアドバイザー配置事業	岡山県への移住を促進するため、首都圏・関西圏の移住希望者からの相談に迅速かつきめ細かに対応するとともに、「晴れの国おかやま」の魅力発信等を行う。
6	県民生活部	産業振興	DV被害者自立支援に資する人材育成事業	DVは人権を侵害する大きな問題であり、意識啓発を図ることは大事であるため、支援団体において、さまざまな事務処理、交渉等のスキルを学び、団体の活動を円滑にすることで、DV被害者の自立支援や若い世代への意識啓発を促進する。
7	県民生活部	観光	空路利用広域プロモーション強化事業	岡山空港の利用者を増加させるためには、県内、近県を含め広域的・継続的に岡山空港の就航路線や利便性等に係るPR活動を強化する必要があるため、PR資料等の作成や県内外におけるPR活動やイベントの開催等を実施する。
8	県民生活部	情報通信	おかやま全県統合型GIS利活用促進事業	「おかやま全県統合型GIS」の新たな利用方法を検証し、搭載情報の充実を図るとともに、更なる利用の拡大を図る。
9	環境文化部	環境	学生のための環境インターンシップ	環境学習指導者としての素養と意欲を持つ県内の学生を対象に、環境学習活動等を行う環境団体等において、インターンシップとしてOJTによる研修、自ら講師を務めるなど実践活動等を経験させ、環境学習の派遣講師としての指導力を身に付けさせる。
10	環境文化部	教育・文化	アート・ブリッジおかやま広報事業	市町村と連携し、空き家や空き店舗、廃校施設等を活用して、作家によるワークショップや地域住民との交流等、文化芸術の振興と文化を核とした地域づくりを進める取組について、ボランティア等からなるサポートグループとの連絡調整やイベント、広報等を行う。
11	保健福祉部	介護・福祉	健康づくり施設利用支援送迎事業	岡山県南部健康づくりセンターの利用を希望する障害者や一人暮らしの高齢者などのうち、自家用車など交通用具がないため利用できない社会的弱者に対する健康づくり支援を目的として、小型ワゴン車を利用した送迎システムを導入することにより、障害者や高齢者等の健康づくりを側面から支援する。
12	保健福祉部	介護・福祉	自主制作ビデオ作成アシスト事業	聴覚障害者センターで、聴覚障害者に対する情報提供に資するために作成する、身近な地域情報や社会的・文化的な情報などを内容とした自主制作ビデオの作成担当者（聴覚障害者）の補助を行い、館外撮影や資料収集、編集や字幕挿入などを行う。成果品は聴覚障害者センターのライブラリーに貸し出し用として整備する。
13	保健福祉部	医療	急性心筋梗塞地域連携クリティカルパスの推進	急性心筋梗塞医療連携クリティカルパス（診療計画表の普及・啓発に向けた研修会を県内各地で実施するため、事務的な準備作業、資料作成等を行う。
14	保健福祉部	介護・福祉	身体障害者手帳交付台帳整理フォローアップ事業	身体障害者手帳交付台帳突合整理に係る電算システムデータ入力業務等書類を行う。
15	保健福祉部	介護・福祉	障害者スポーツ推進事業	「スポーツ立県おかやま」の実現に向けて、障害のある人で、これまでスポーツ活動に疎遠であった方にも、スポーツの楽しさや達成感を味わう機会を提供するため、岡山県障害者スポーツ大会や障害者スポーツ教室の広報活動や、イベント、講習会等を実施しPR活動を行う。
16	保健福祉部	医療	レセプト点検効率化推進モデル事業	後期高齢者医療制度及び国民健康保険において、各保険者（連合会実施を含む。）が実施するレセプト点検業務の業務環境や実施手順等を調査・分析し、実務の現状把握と検証を行う。
17	保健福祉部	介護・福祉	介護事業者指定更新事業	指定介護サービス事業所及び介護保険施設の更新事務は、集中して大量に発生するばかりでなく、1件当たりの審査書類は多種多様にわたり、多くのデータを入力する必要があるため、適正かつ的確に、システム入力を行う。
18	産業労働部	産業振興	生活基盤維持サービスSB化検証調査事業	既存の生活基盤を支えるサービス（行政・社会福祉協議会・福祉施設等の、見守りや配食サービスなど）の調査分析を行い、コミュニティビジネス参入のための機会づくりや、地域課題を解決する仕組み等の体制づくりなどに取り組む。
19	産業労働部	産業振興	創業支援等連携推進事業	県下の各商工会議所が、人の交流によって産業を活性化するとともに、地域の雇用環境を向上させるため、既存店の魅力向上や創業・後継者育成に向けたセミナー・交流会等の実施により、企業支援のノウハウを身につける。
20	産業労働部	産業振興	地域産業資源を活用した地域特産品創出事業	地域産業資源を活用した、地域発の特産品や新製品の開発を促進するとともに、商品力向上支援を行い、おかやま特産品ブースとして首都圏での見本市出展を目指す。
21	産業労働部	観光	観光地満足度調査	岡山県内の観光地に調査員を配置し、聞き取り形式により現地調査を行い、観光地満足度調査等を行う。
22	産業労働部	観光	旅行会社等への訪問活動等を通じた誘致促進事業	県内外の旅行会社等を対象にした訪問活動、県外での観光素材説明会の開催及び視察サポート等を実施し、本県の観光素材をPRすることで、新たな商品の企画造成を訴求し、県内への誘客を促進する。
23	産業労働部	観光	おかやま子ども観光資源発見発信事業	子ども達に観光地の魅力を発信するとともに、県内の小学生を対象に自分の住むまちの歴史文化や産業などの観光資源をテーマとした壁新聞コンクールを実施することにより、県内の豊かな特産品や観光おかやまの魅力PRを行う。
24	産業労働部	情報通信	マイクロものづくり岡山PR等動画作成事業	マイクロものづくり岡山PRビデオの内容を更新すること、および、出前講座など当センターで行っている業務等をより多くの企業等に周知し、工技Cの活用機会を増やすための紹介映像を作成する。
25	産業労働部	情報通信	マイクロものづくり岡山発信強化事業	マイクロものづくりに関するホームページ及びデータベースをより活用できるよう、システムの構築業務を行い、また、フェイスブックページの内容を充実させるための情報発信システムの強化構築業務をあわせて行う。

【県事業】

整理番号	実施部局	分野区分	事業名	事業内容
26	産業労働部	情報通信	業務データを活用した戦略的予測支援システム構築事業	「統合型業務支援システム」を活用して、当センターを利用している企業の状況（地域、業種、規模等）を分析するとともに、その利用内容（技術相談内容、使用機器、分析項目等）についても解析を行うシステムを構築する。
27	産業労働部	産業振興	アジアの需要を掴め! 支援事業	現地日系ものづくり企業現地商談会等の開催、アジア工業見本市への県ブース設置等、様々な販路拡大支援策を講じることにより、県内中小企業のアジア市場開拓を支援する。
28	産業労働部	産業振興	建設業地域活性化推進事業	建設業は災害対応を含め住民生活の上で必要である。しかし、長引く景気の低迷により、建設業を取り巻く環境は依然として厳しい状況である。そのため、新たな分野で地域に密着し貢献するビジネスを展開する建設業者を支援することで、経営基盤の強化、雇用維持、地域活性化を図る。
29	産業労働部	産業振興	円高対策等中小企業支援施策普及事業	東日本大震災や円高に対する国、県等の各種支援施策を収集し、財団機関誌を有効活用して、各種支援メニューやその時々旬な特集記事を掲載する等、中小企業にとって有益な情報を提供することで県内産業の活性化を推進する。
30	産業労働部	観光	地域情報発掘・発信事業	地域に埋もれている観光資源を掘り起こし、その情報をとりまとめワンストップ窓口で紹介するとともに、専門性を有する観光スタッフを育成するほか、PCなどのデジタルメディアを通じ情報発信する。また、県内市町村等と連携しプロモーション活動を行うなどコンベンション誘致に取り組む。
31	産業労働部	産業振興	経営革新計画等作成等支援事業	経営革新計画等の作成に取り組み企業等を対象に、労働者の派遣や専門家によるきめ細やかな指導、講座・セミナーの開催、販路開拓支援等を行う。
32	産業労働部	臨時職員	臨時職員の雇用	臨時的任用職員の雇用（震災に係る業務量の増加）
33	農林水産部	環境	県立森林公園魅力発信事業	優れた自然を有する岡山県立森林公園において、園内巡視、各施設点検整備、園内見所の案内等が可能な人材育成する。
34	教育委員会	教育・文化	文化財台帳等整備事業	文化財等に関する台帳の整理等を行う。

【市町村事業】

整理番号	実施主体	分野区分	事業名	事業内容
35	倉敷市	臨時職員	臨時職員の雇用	業務量の増加等が発生している部署において、事務補助員を臨時雇用する。
36	津山市	その他	まちづくり活動員配置・養成事業	城東・城西における歴史的町並を活かしたまちづくりを地域主導で推進するため、両地区で活動するまちづくり協議会の活動支援を行うまちづくり活動員を配置し、まちづくりに関する地区の現状、課題等を取りまとめ、今後のまちづくりに対する考え方を整理するとともに空き家の活用、社会実験等に主体的に取り組むことで協議会活動の推進を図る。また、まちづくりに関する情報を内外に発信すること、行政と地域の連携強化に取り組むことで地域の魅力向上、地域活力の活性化に努める。
37	玉野市	観光	観光おもてなし推進事業	「瀬戸内国際芸術祭2013」において、会場の一部が宇野港周辺となることから、宇野港にインフォメーションセンターを開設し、国内外からの観光客に対するおもてなし・案内業務を実施する。
38	笠岡市	介護・福祉	障害者就労促進事業	就労関係の業務を行う「障害者就労促進プランナー」を配置し、企業への啓発活動や職場開拓、障害者雇用に関する企業へのアドバイス及び相談支援、さらに障害者の適性判断や能力開発等の事業を行う。
39	笠岡市	臨時職員	臨時的任用職員の雇用	業務量の増加等が発生している部署において、事務補助員を臨時雇用する。
40	総社市	臨時職員	臨時的任用職員の雇用	業務量の増加等が発生している部署において、事務補助員を臨時雇用する。
41	高梁市	介護・福祉	介護保険対策事業	近年、有事の際に災害弱者と成り得る高齢者等の安全確保について対策を講じるにあたり、介護保険対策事業のうち介護予防事業において全市の65歳以上の対象者全員に対する実態把握を行う事業を計画しているが、それに伴う業務量の増加による事務補助を行う。
42	高梁市	治安・防災	防災意識安全対策の普及啓発事業	防災についての知識を習得し自主防災組織の結成支援と防火管理などに対する普及員を養成する。
43	瀬戸内市	農林漁業	担い手漁業者等漁繁期支援事業	牡蠣養殖の漁繁期における牡蠣の集荷、出荷作業の従事者を雇用することにより、被災地から岡山県内に避難される方の雇用の場を確保する。
44	真庭市	農林漁業	真庭市里山整備事業	東日本大震災被災者への雇用支援対策として、里山整備の一環として伐採・植栽等の事業を計画的に実施する。
45	真庭市	農林漁業	真庭産農畜産品販路開拓事業	小規模高齢農家の支援や農畜産業の持続的な発展を目指して、京阪神(大阪府高槻市)における農畜産品の直販店「真庭市場」の開設及び都市との交流を生かした販路創出のための交流推進を行う。
46	西粟倉村	観光	西粟倉村ふるさとの資源を活かした交流体験事業	優れた立地環境や自然環境、自然資源を掘り起こし、春は山菜採り、夏は清流遊びや昆虫採り、秋はキノコ採り、冬は雪を利用したかんじきツアーなど各種の交流体験事業の計画・運営を行い、本村を目的地とする観光需要を創造する。